



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 6 日

上場会社名



田中商事株式会社

上場取引所 東証第一部

コード番号：7619

URL <http://www.tanakashoji.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）河合 勝彦

問合せ先責任者（役職名）取締役管理本部長兼経理部長（氏名）石川 安信 TEL：(03)3765-5211

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績（平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	14,995	1.8	594	30.1	834	23.7	483	20.1
19年3月期第3四半期	15,264	-	850	-	1,093	-	605	-
19年3月期	20,796	-	1,064	-	1,396	-	799	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	54	89	-	-
19年3月期第3四半期	68	68	-	-
19年3月期	90	76	-	-

(注)平成 18 年 9 月中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成 19 年 3 月期第 3 四半期及び平成 19 年 3 月期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	18,123		7,789		43.0	884	24	
19年3月期第3四半期	18,866		7,475		39.6	848	62	
19年3月期	18,994		7,670		40.4	870	72	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	1,190		305		922		650	
19年3月期第3四半期	442		908		554		636	
19年3月期	859		1,037		317		687	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	-	27 00	27 00
20年3月期	13 00	-	27 00
20年3月期(予想)	-	14 00	

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	21,060	1.3	935	12.1	1,268	9.2	710	11.1	80	71

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無
 [新規 - 社 除外 - 社]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期のわが国経済は、アメリカのサブプライム問題の影響による世界経済の減速感を受けるなか、輸出、生産については緩やかな増加が見られるものの、企業収益の改善にやや陰りがみられる等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の属する建築関連業界においても、設備投資が若干増加し住宅建設は持ち直しの動きが見られるものの、改正建築基準法の影響や構造的なマンション需要の低下等により依然として低水準であり、厳しい状況で推移いたしました。

このような経済環境のなか、当社においては、平成 19 年 5 月に福岡県福岡市へ福岡営業所、同 7 月に神奈川県横浜市へ横浜中央営業所を開設し、新規及び深耕開拓による顧客層の拡大を全社的に推進してまいりました。新規需要の取込みおよび需要取込みの重要情報を獲得するため、多店舗展開を経営戦略の柱の一つとして推進することにより、業績向上へ尽力してまいりました。加えて、前期末より開始した電気工事業者以外への販路開拓にも注力し、安定した業績向上の礎を築いてまいりました。

一方、子会社の(株)木村電気工業においては、昨今の住宅建設の市況悪化等から需要の情報共有を推進し、既存の得意先層から販路拡大における受注活動での需要の共有を試み、システムの改善と新たな需要の獲得に尽力してまいりました。

この結果、連結売上高は 14,995,672 千円（前期比 98.2%）となり、利益面においては四半期純利益が 483,540 千円（前期比 79.9%）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

財務状態の変動状況

当第 3 四半期末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ、売上債権の減少及び差入保証金の減少等により 870,842 千円減少し、18,123,245 千円となりました。

負債の部は、借入金の減少等により 989,733 千円減少し、10,333,964 千円となりました。

純資産の部は、剰余金の配当等があったものの、当四半期純利益等があり 118,891 千円増加し、7,789,280 千円となりました。この結果、自己資本比率は、前期末の 40.4% から 2.6% 上昇し、43.0% となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて 37,351 千円減少し、650,500 千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少、差入保証金の減少等により 1,190,370 千円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、新設営業所建物等に係る支払い等により、305,306 千円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、借入金の返済及び利益配当金の支払い等より、922,415 千円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、企業収益の堅調さは維持できるものの、サブプライム問題の影響がさらに拡大し、アメリカ経済の下振れが金融市場を中心に影響を及ぼす可能性がある等、不透明な材料が見受けられます。

当企業グループの属する業界においては、住宅建設が規制の緩和により少しずつ持ち直すなか、設備投資の緩やかな増加が見込め、段階的に好調な状況を形成していくものと思われます。しかしながら、改正建築基準法の緩和等による住宅建設需要持ち直しの不透明感、サブプライム問題の影響等、依然予断の許さない状況は継続するものと思われます。

当企業グループにおいては、平成 19 年 11 月 6 日に発表したとおりの業績で推移するものと予測しております。

今後の対策といたしましては、不透明な市況での競争激化から適正利益を確保できるよう、仕入体制の強化を徹底してまいります。また、市況の低迷により発生する経営の基礎ベースとなる顧客の目減りに対し、新設営業所を中心とした新規開拓の積極的な展開及びシェア拡大を図り、その効果が、今後の受注活動へつなげるように努め、業績向上を図り、さらに、業界の再編に素早く対応できるよう、M & Aによる周辺需要の取り込みにも注力し、業績の向上へ尽力してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計算は、簡便的な方法を採用しております。また、その他影響の僅少な事項についても、一部簡便な手続きを採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益がそれぞれ 4,092 千円減少しております。

（追加情報）

法人税法の改正に伴い、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の 5 %に達成した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の 5 %相当額と備忘価額との差額を 5 年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

これにより、営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益がそれぞれ 3,873 千円減少しております。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末	当四半期末 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末	増 減		(参考)前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	636,603	650,500	13,897	2.2	687,852
2. 受取手形及び売掛金	7,025,806	6,207,508	818,297	11.6	7,157,752
3. たな卸資産	1,438,688	1,555,141	116,452	8.1	1,310,023
4. 繰延税金資産	90,435	143,586	53,151	58.8	145,973
5. その他	81,605	76,660	4,945	6.1	73,114
6. 貸倒引当金	46,337	28,201	18,135	39.1	32,856
流動資産合計	9,226,802	8,605,195	621,607	6.7	9,341,859
固定資産					
(1)有形固定資産					
1. 建物及び構築物	2,429,076	2,587,476	158,400	6.5	2,396,120
2. 土地	6,045,817	6,091,726	45,908	0.8	6,045,817
3. その他	162,058	159,117	2,941	1.8	208,251
有形固定資産合計	8,636,952	8,838,320	201,367	2.3	8,650,189
(2)無形固定資産	231,450	221,892	9,558	4.1	228,273
(3)投資その他の資産					
1. 繰延税金資産	328,985	334,094	5,108	1.6	325,259
2. 差入保証金・敷金	308,934	23,894	285,040	92.3	317,534
3. その他	253,912	209,570	44,341	17.5	239,084
4. 貸倒引当金	120,412	109,721	10,690	8.9	108,113
投資その他の資産合計	771,421	457,837	313,583	40.7	773,765
固定資産合計	9,639,824	9,518,050	121,774	1.3	9,652,227
資産合計	18,866,626	18,123,245	743,381	3.9	18,994,087

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	3,029,294	2,889,137	140,157	4.6	2,910,905
2. 短期借入金	6,250,000	5,680,000	570,000	9.1	6,150,000
3. 一年以内返済予定長期借入金	247,683	93,000	154,683	62.5	168,000
4. 一年以内償還予定社債	20,000	120,000	100,000	500.0	20,000
5. 未払法人税等	277,256	171,525	105,730	38.1	442,239
6. 賞与引当金	67,392	111,445	44,053	65.4	220,273
7. 役員賞与引当金	-	-	-	-	26,800
8. その他	485,115	462,375	22,740	4.7	428,911
流動負債合計	10,376,742	9,527,484	849,258	8.2	10,367,129
固定負債					
1. 社債	120,000	-	120,000	-	110,000
2. 長期借入金	106,000	13,000	93,000	87.7	64,000
3. 退職給付引当金	562,243	531,289	30,954	5.5	553,226
4. 役員退職慰労引当金	225,773	239,380	13,607	6.0	229,200
5. その他	141	22,811	22,670	-	141
固定負債合計	1,014,158	806,480	207,677	20.5	956,568
負債合計	11,390,900	10,333,964	1,056,935	9.3	11,323,698
(純資産の部)					
株主資本					
1. 資本金	1,073,200	1,073,200	-	-	1,073,200
2. 資本剰余金	951,153	951,153	-	-	951,153
3. 利益剰余金	5,435,832	5,761,479	325,646	6.0	5,630,305
4. 自己株式	13,091	13,354	263	2.0	13,091
株主資本合計	7,447,094	7,772,477	325,383	4.4	7,641,567
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	28,631	16,802	11,829	41.3	28,821
評価・換算差額等合計	28,631	16,802	11,829	41.3	28,821
純資産合計	7,475,726	7,789,280	313,553	4.2	7,670,389
負債純資産合計	18,866,626	18,123,245	743,381	3.9	18,994,087

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期	当四半期 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期	増 減		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	15,264,901	14,995,672	269,228	1.8	20,796,843
売上原価	12,190,580	12,066,517	124,063	1.0	16,651,183
売上総利益	3,074,320	2,929,155	145,164	4.7	4,145,660
販売費及び一般管理費	2,223,746	2,334,422	110,676	5.0	3,081,312
営業利益	850,574	594,732	255,841	30.1	1,064,348
営業外収益	296,984	283,999	12,984	4.4	400,396
1. 受取利息	4,611	373	4,238	91.9	8,248
2. 仕入割引	257,696	252,913	4,783	1.9	352,285
3. その他	34,676	30,712	3,963	11.4	39,861
営業外費用	54,326	44,558	9,767	18.0	68,090
1. 支払利息	26,621	44,444	17,822	66.9	40,386
2. その他	27,704	114	27,590	99.6	27,704
経常利益	1,093,232	834,173	259,058	23.7	1,396,653
特別利益	423	1,768	1,345	317.6	1,188
特別損失	1,871	1,511	360	19.2	2,998
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,091,784	834,430	257,353	23.6	1,394,843
税金費用	486,745	350,889	135,856	27.9	595,332
四半期(当期)純利益	605,038	483,540	121,497	20.1	799,510

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期	当四半期 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,091,784	834,430	1,394,843
減価償却費	132,845	156,589	184,369
のれん償却額	3,056	9,170	6,113
貸倒引当金の増加額(減少額)	65,024	3,046	39,245
賞与引当金の増加額(減少額)	83,525	108,827	69,355
役員賞与引当金の増加額(減少額)	-	26,800	26,800
退職給付引当金の減少額	15,169	21,937	24,185
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)	2,927	10,180	500
受取利息及び受取配当金	5,899	1,687	9,536
支払利息	26,621	44,444	40,386
固定資産除売却損	1,871	1,304	2,998
固定資産売却益	423	1,768	1,188
売上債権の減少額(増加額)	479,473	959,475	596,235
たな卸資産の増加額	136,844	245,117	8,179
差入保証金の減少額	29,321	295,118	21,273
その他の資産の増加額	22,569	16,301	4,136
仕入債務の増加額(減少額)	313,785	24,360	179,606
その他の負債の増加額	44,295	37,239	49,882
役員賞与の支払額	22,000	-	22,000
未払消費税等の増加額(減少額)	12,968	51,826	30,222
小 計	952,742	1,846,279	1,380,133
利息及び配当金の受取額	5,899	1,687	9,536
利息の支払額	28,419	44,255	42,020
法人税等の支払額	487,955	613,341	487,955
営業活動によるキャッシュ・フロー	442,267	1,190,370	859,694

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期	当四半期 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期	(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形無形固定資産の取得による支出	531,043	306,606	660,851
有形固定資産の売却による収入	1,122	2,863	2,446
連結範囲の変更を伴う子会社株式取得による支出	377,506	-	377,506
貸付けによる支出	596	427	176
貸付金の回収による収入	1,148	618	668
その他の投資による支出	2,250	4,294	3,797
その他の投資の回収による収入	918	2,539	1,236
投資活動によるキャッシュ・フロー	908,208	305,306	1,037,980
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	1,000,000	470,000	900,000
長期借入金の返済による支出	260,333	126,000	382,016
社債の償還による支出	-	10,000	10,000
自己株式の取得による支出	111	263	111
配当金の支払額	185,539	316,152	190,263
財務活動によるキャッシュ・フロー	554,015	922,415	317,609
現金及び現金同等物の増減額	88,074	37,351	139,323
現金及び現金同等物の期首残高	548,528	687,852	548,528
現金及び現金同等物の期末残高	636,603	650,500	687,852

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

電設資材卸売業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも 90% 超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。